SUNTORY
SUNTORY BEVERAGE & FOOD

【主な質疑応答】2025年12月期第1四半期 決算発表説明会

日　時　： 2025年5月13日（火）17：30開始
登 壇 者 ： 専務執行役員 経営企画本部長 沖中 直人

【全社】

Q. 2025年12月第 1 四半期決算の内容をどう評価しているか？
A.日本、欧州、アメリカは想定内。しかしながら 、APAC、特にベトナム での市場環境悪化、タイでの天候不順や大気汚染への対応遅れは想定外だった。

Q. 米国相互関税の影響をどうみているか？
A. 現時点で関税による大きな影響はないと見込んでいる。関税率そのものよりも、マクロ経済環境や消費行動に対する影響を懸念している。

Q. 日本と海外、コスト増の影響額を教えてほしい。
A. 現時点において、日本では 40 億円、海外では 20 億円の悪化を想定している。

【日本】

Q. 飲料市場全体の状況よりも数量が悪化しているが、巻き返し策は？
A. 価格改定の影響を受け数量を落としているが、「伊右衛門」や「BOSS 世界の TEA」その他含めた商品ポートフォリオがあり、必要な準備は出来ていると考えている。

Q. 2025年10月に実施予定である価格改定の背景にはどのような議論があったのか？
A. 様々なサプライチェーンコストが事業に与える影響が非常に大きくなってることを踏まえ、このタイミングでの実施を決定した。価格改定のみならず、イノベーションを通じた需要創造も進めていく。

Q. 2025年10 月以降の価格改定に関し、需要減退やPB台頭をどのように捉えているか？ 10月以降も持続的に価格改定を行うのか？今後の価格戦略は？
A. 価格改定による数量減は過去も起こっていたが、大幅な数量減はブランド力低下につながりうると考えている。ジハンピも一例ではあるが、お客様に 1 本でも買っていただけるよう価値創造を進めていきたい。

SUNTORY
SUNTORY BEVERAGE & FOOD

【海外】

Q.（為替中立での）APACと欧州それぞれ国別の減益の内訳を教えてほしい。

A. APAC 減益の主因はベトナム。タイの飲料事業と健康食品事業も僅かに減益。欧州は、フランスが減益の一方でイギリス他は僅かに増益。

Q. APAC の課題と改善策を教えてほしい。また、ベトナムとタイの飲料事業の詳細を知りたい

A. 成長を見込んでいたところが見込み通りとならなかった。今後、新製品の導入やプロモーションの強化等、議論しつつ実行したい。また、1Qのマイナスは、同一地域のみならず他地域からのカバーも含めて取り戻していきたい。ベトナムは茶カテゴリーでのローカルプレイヤーとの競争激化やチャネルの変化があった。マーケット構造の変化に対応すべく構造改革も進める。タイは天候と大気汚染が要因と考えている。